

IT導入の際に必ずおさえておきたい つながる業務の重要性

日時：令和元年10月17日（木）

9：30～16：30（6時間）

会場：札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター8階第3会議室

主催：ポリテクセンター北海道 実施機関：札幌商工会議所

受講料：3,000円（税別） 定員：30名（最少催行人数8名）

《カリキュラム》

1. 情報とデータの関係

～必要な情報を得るためのデータ選別～

- ◆情報(=意味を持ったデータ)とデータ(=単なるデータ)の違い
- ◆情報の目的とデータの本質
- ◆データの種類と型

2. つながる業務の重要性

～場所や機器、仕事や人がITで繋がる
ことで生み出されるメリット～

- ◆情報の連鎖と共有がもたらすメリット
- ◆つながる職場・工場
- ◆つながる仕事・人
～情報共有プロセスSECIモデルについて
- ◆IT活用による「つながる業務」の成功事例・
ツールの紹介 ～各業種の具体例の解説

※研修の内容及び順序は一部変更する場合があります。

～こんな方に～

ITを利用して業務の効率化、売り上げの増大などを進める上で必要な前提知識である「つながる」ことの重要性・メリットを学びます。IT化を検討中の中小企業の方などにお勧めします。

講師

齋藤情報システムデザイン事務所
代表・中小企業診断士 齋藤 学
中道リース(株)情報システム課長
などを経て経営コンサルタントとして独立。クラウドサービス導入、情報共有、セキュリティ対策など情報システム分野における中小企業への指導を多く手がける。

受講申込の受付は終了しました。

【お問合せ先】

受講手続きについて

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 北海道支部

ポリテクセンター北海道(北海道職業能力開発促進センター)

生産性向上人材育成支援センター 大橋 (おおはし)、新明 (しんみょう)